

緑の風 FAX版

NO. 14

2014年10月22日

JR東労組
本部情宣部

災害に強い鉄道づくりに向けて共にたたかおう！

100名を
超える

防災士誕生！



10月8日～9日に行われた「防災士養成講習」は12地方本部から組合員が受講し、新たに100名を超える『防災士』が誕生しました。

2014秋のたたかいでは、創りあげた組織力を基礎にJR東労組に『防災のプロ』の育成を目指してきました。災害に強い鉄道と職場を創るために取り組んだ防災士育成講習では、東京地本政策調査室と防災士研修センターの協力のもと、自然災害や気象、都市防災などの専門分野の講師による講義と、ハザードマップに基づいた災害図上訓練（DIG・写真上）でのグループ講習など実践的な訓練を行いました。

新たに誕生した『防災士』たちは、今後各地本の線区の特情をふまえ、災害に強い鉄道づくりに向けて現地踏査などの取り組みを中心になって担っていくことになります。また、11月5日には「災害から自らの命と乗客の命を守り、減災意識を高め、鉄道の安全を目指す11・5集会（仮称）」を開催し、京浜東北線磯子・根岸地区の現地踏査などで感じたことを各地本の防災・減災対策に役立てていきます。

災害から仲間と乗客の命を守る安全な鉄道を創ろう！